

2007.3

三多摩山スキークラブ 会報

3月号 167



2007年3月10日 発行

三多摩山スキークラブ

会長 川上 邦夫

〒180-0013 武蔵野市西久保 3-25-7-303

Tel& Fax 042-253-7289

<http://www.asahi-net.or.jp/~xi7m-ootk/backnumber.htm>

鍋倉山山行



野沢スキー 鍋倉山の事など

小村慶子

2月2日八王子出発 今夜は満月 高速道路からは南アの甲斐駒方面、反対の八ヶ岳などが月の光のお陰で薄つすらと白く輝いて浮かび上がって見える。途中のSAで車外に出て見上げる月の美しさ！ 宿の「さわ」前庭に雪なく変らぬ黒の大きい親子の犬が迎えてくれた。

スキー場はすべるには雪はまあまあと言っ所でしょうか。天候も良く混んでいて家族連れも多くリフトは長い列。

2日目、朝一で新雪を求めて移動するが、牛首は一見したのと大違いでガリガリと固く深くやつと滑り降りた。午後は、今日で帰る4人と別れ、2グルーブ合流し柄沢の宿へ。それぞれ湯も宿も建物も特徴ある外湯巡りも楽しく、温泉街のそぞろ歩きをする。20年余まえに市のスキー教室で良く来ていた時のみやげ物店がぐんと拡張されて大繁盛している。

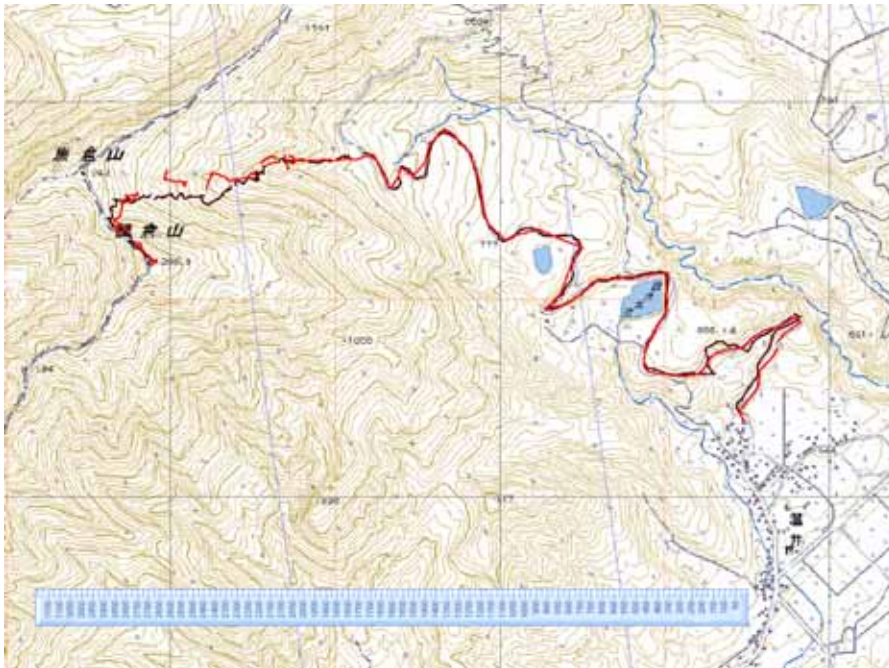
3日目、鍋倉山へ。未明の外気は冷たくない。やや欠けた下弦の月がはつきりと美しい。車は野沢を離れ飯山線を越えて見覚えのある建物の前に到着。やや...！ 林道はきれいに雪がない。探せばフキノトウが見つかりそうな春の雪景色。スキーを担いで歩き出す。脇には花柄がまだ付いているタニウツギが続く。花盛はさぞやと想像しながらやがて雪の林道をスキーを滑らせてのぼる。

朝の光は私達一行を田茂木池にシルエットを見せてくれた。指人形みたい。大きくカーブしながらも高度を上げる。ふと横に美しい緑色のお宝発見。ヤママユだ。思わず前の石川さんに声を掛け足止めさせてしまっ。一弦琴は、ヤママユで作られたとか。

林道を離れ沢から山頂方面へ。ターンをくり返しながら山頂直下北の鞍部へ。リミットの予定は11時、一寸前に登頂！ 暖かく明るい日差し、広い展望、心地良い。昨日の野沢も、日本海、佐渡、米山さん、妙高方面もくつきり望める。

下り、直下はともかく、ブナ林は雪おもく、転ばずすが精一杯。下りの林道で大休憩する。ここはウサギもお気に入りコーナーらしく朝の連絡場所のようだ。途中の林道では飯山の雪祭り用に除雪車が雪を運んでいた。

帰路の車窓からは、また山を楽しみ同定する。唯一の心残りには下山後の温泉。でもそこまで望んだら欲張りですね。



春間近...

鍋倉山山行

2007年2月5日



目次

写真報告		
鍋倉山山行	-----	2
目次	-----	4
今月の表紙	-----	4
インフォメーション	-----	5
例会、運営委員会、リーダー会、スキー協行事等		
行事案内	-----	6
行事報告	-----	9
鍋倉山ノ八甲田		
近況報告	-----	14
例会・運営委員会報告	-----	16
スキー協関係	-----	17
編集後記	-----	18

行事案内ノ申込書(掲載なし2月会報をごらん下さい)

今月の表紙

野沢温泉スキー場へ

木曜日に降雪があったので雪質は申し分なし。二班に分かれて取り合えず「毛無山」の山頂で記念撮影。後は林間にみんな思い思いに飛び込んでいく。

鍋倉山へ

天気快晴。無風。とにかく暑い。橋を

渡ってすぐに左のヤブから黒倉山と鍋倉山の鞍部をめがけて登行、途中沢を渡ると素晴らしいブナ林だ。帰りは楽しみだと思いながら鞍部へ。山頂は目の前。11時到着。予想どおり。昼食をとり滑降だ。鞍部までヤブの中を慎重に下り、そこからブナ林に向かって滑降。

グラビアと報告をご覧あれ

インフォメーション

例会

3月例会

日時 3月14日(水) 午後7時00分～
 場所 国分寺労政会館 (042-323-8511)
 主な内容 読図(磁石、物差し、筆記具持参のこと)

			主な内容		
4月	11日	(水)	午後19時30分～	気象・雪崩	陶山
5月	9日	(水)	午後19時30分～	G P S	杉山
6月	13日	(水)	午後19時30分～		
7月	XX日	(X)		総会予定	
運営委員会					
3月	28日	(水)	午後19時30分～		国分寺労政会館 (042-323-8511)
リーダー会					

三多摩等行事予定					
3月	17日～ 18日		乗鞍岳	2月号案内参照	陶山
	24日～ 25日		神楽・中尾根		高畠
4月	13日～ 15日		八甲田山	2月号案内参照	堀内
5月	3日～ 6日		朝日岳		勝亦
	3日～ 6日		鳥海山	百宅?	長部
	3日～ 6日	中止	室堂～槍ヶ岳		

スキー協関係			問合せ先		
3月	17日～ 18日	山スキー 入門教室	梅池高原 長野	梅池自然園へ、シール登高1時間 で天狗原。白馬連峰をバックに	東京スキー協 03-971-4144
	24日～ 25日		岩手八幡平	東北山スキー交流会	
4月	7日～ 8日	山スキー 入門教室	かぐら・みつまた	基礎滑降、登高など、スキー場自 然のままの雪山を楽しむ	東京スキー協 03-971-4144
5月	3日～ 5日	山スキー 教室	尾瀬・至仏山 群馬	尾瀬ヶ原を眼下に、山頂から。	東京スキー協 03-971-4144
	3日～ 6日	山スキー 教室	八甲田山 青森	春スキーの決定版。山スキーの入 門にも最適	東京スキー協 03-971-4144
	25日～ 27日	山スキー 教室	立山・剣沢 富山	北アルプス 3000メートル級の雄 大な斜面の大滑降は爽快感満点	東京スキー協 03-971-4144

行事案内

3月の行事

ゲレンデから山へ。本格的な山スキーのシーズン到来です。春山は、天気に恵まれれば楽しい山行が見込まれます。しかし今年は雪が少なく。

「日本全国の山谷も積雪量の少なさからブッシュや小枝による障害物や笹藪の上に載った雪が抜ける、気温が高いため早い時期からのモナカ雪やアイスバーンの発生などオフピステが非常に危険な状況にある」(東京スキー協山スキー委員会の委員発言から)すでに一部では怪我の報告も出ています。安全な山スキーを心がけましょう。

17(土)~18(日)	2日	乗鞍岳	陶山	2月号会報掲載
17(土)(18(日))	1日	富士山		中止
24(土)~25(日)	2日	神楽・中尾根	高島	(詳細は、3月例会で)
24(土)~25(日)	2日	乙斐山		中止
31(土)~1(日)	2日	守門岳(大岳)		中止

4月の行事

今年は、雪がどこまで持つのか、何年か前、5月連休、鳥海から、岩木山、八甲田へと回ったとき岩木、八甲田は、滑れる状況ではありませんでした。今年は...

7(土)~8(日)	2日	金山沢(白馬岳)	笹木	
13(金)~15(日)	3日	八甲田山	堀内	2月号会報掲載
14(土)~15(日)	2日	シッケイ沢(谷川岳)	勝亦	
28(土)~30(月)	3日	至仏山	未定	

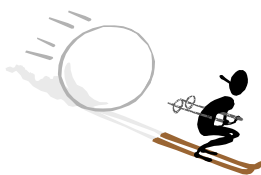
5月の行事

昨年に比べ、連休に滑れるところは大幅に減るでしょう、今年の予定行事は

3(木)~6(日)	4日	朝日岳	勝亦	
3(木)~6(日)	4日	室堂~槍ヶ岳	井上	中止
3(木)~6(日)	4日	鳥海山	長部	

3月17日~18日

乗鞍岳



今年から3月オープンの位原小屋に1泊してのんびり山スキーを行います

【期 日】 2007年3月17日(土)~18日(日) 土曜発 山小屋泊まり

【集 合】 2007/3/17 西国分寺 朝7時 集合

【行動予定】 17日 集合場所より中央高速を經由して乗鞍高原温泉スキー場へ、スキー場のリフト終点(2時間)から位ヶ原、位原小屋へ

18日 位原小屋より(1時間40分)肩の小屋へ登り、肩の小屋(滑降40分)、位ヶ原(滑降40分)乗鞍高原温泉スキー場へ下るコース。 * 気象条件がよければ乗鞍岳へ山小屋は2食付きです。布団もあります。位原小屋管理人 六辻(ムツジ)さん 090-9001-7362 天候が思わしくない場合や、雪崩の危険性が高い場合は無理をしません 車は陶山車(ステップワゴン)他に乗車になります。

申し込みは

陶山まで 連絡先 042-366-2287(FAX 兼) 090-1817-1432

Mail: N0294893@aol.com

締め切り 3月10日(土)

3月24日~25日

かぐら・みつまた

天気、雪の条件さえよければ、神楽峰山頂より中尾根もしくは田代湖に向かって滑降

日程：3/23(金)夜発 深夜に旅館「新兵衛」に到着

3/24(土) 神楽峰山頂より中尾根もしくは田代湖に向かって滑降(予定)

3/25(日) 午前中 ゲレンデで滑降

午後1時 解散・帰宅

持ち物

- ・山スキー道具一式、ビーコン、シャベル、懐中電灯(予備電池も)、スキーウエアー、コンパス、サングラス、手袋、防寒具、日焼け止め、健康保険書のコピー、地図(2万5千分の1、「苗場、三国峠」)、

参加申し込み 締め切り3月例会

参加者希望者は、3月の例会に出席して下さい。

担当リーダー：高畠

4月13日~15日

八甲田山

4月の暖かい日差しの中で、春の八甲田を滑ります。

日程：4月13日(金)~15日(日)(JALのスキーツアーに申し込み予定。)

宿はホテル城ヶ倉、または酸ヶ湯温泉

費用；4万~5万円(?) (交通費、宿代込み)

4月のパンフレットがまだ出ていないので、費用まだよくわからず。

なお、JALのスキーツアーがとれない場合は、ツアーではなく、個人で酸ヶ湯温泉に申し込み、ガイドツアーに切り替えます。

申し込み締め切り：2月末

担当：堀内 e-mail : byp03402@nifty.com

電話：03-3467-6050、携帯:090-8313-0773

5月2日～6日

鳥海山

日程：5月2日～5日()

集合解散は、現地です。(2日午後、矢島駅/5日、羽越線主要駅予定)

申し込み締め切り：3月末：長部まで

電話：03-3463-1041、e-mail y_osabe@nifty.co,

詳細は、おっってお知らせします

富士山(中止)
乙妻山(中止)
守門岳(中止)

その他

東京スキー協山スキー教室

東京スキー協2007 山スキー教室開催日程

3/17(土)～ 3/18(日)	梅池高原 長野	入門。ロープウェイで梅池自然園へ、シール登高 1時間で天狗原。白馬連峰をバックに	ペンション・コムパス 15,000円	
4/7(土)～ 4/8(日)	かぐら 新潟	入門。ゲレンデで基礎滑降、シール着脱・登高な ど、スキー場から稜線など自然のままの雪山を楽し む	彦新 15,000円	
5/3(日)～ 5/5(水)	尾瀬・至仏山 群馬	尾瀬ヶ原を眼下に、山頂から。	山の鼻 23,000円	
5/3(日)～ 5/6(木)	八甲田山 青森	南・北八甲田山のバリエーション豊富な広大な山 域を春スキーの決定版。山スキーの入門にも最適	猿倉温泉(猿倉荘) 50,000円	
5/25(金)～ 5/27(日)	立山・剣沢 富山	北アルプス3000メートル級の雄大な斜面の大滑 降は爽快感満点。温泉につかり星空を眺めて気分 は極楽	地獄谷温泉(雷鳥荘) 29,000円	

問合せは、東京スキー協 03-3971-4144へ

全国スキー協山スキー部関係行事

3/17- 3/18	神楽峰周辺	関越ブロック 山スキー交流会	かぐら 和田小屋 11,000円	
3/24- 3/25	岩手八幡平	東北山スキー交流会 百名山の一つ岩手山であるが名の通り峯で はないが山スキーには適した高原である。	岩手八幡平 10,000円(予定)	
5/12- 5/13	針ノ木雪渓 大滑降	交流会 日本三大雪渓の一つ。アルペンルートの扇 沢口の南に位置する。大滑降が期待できる。	針ノ木雪渓 宿舎:調整中 10,000円(予定)	

問合せは、全国スキー協 03-3971-4145へ

野沢温泉スキーツアー報告

【期 日】 2007年2月3日(土)～5日(月) 前夜発2泊3日

【宿泊地】 民宿「さわ」 TEL0269-85-2750 前泊(朝食付5,000円) + 1泊2食付7,000円(日曜6,500円)

長野県下高井郡野沢温泉村豊郷 6613

【担当】 L高畠 SL長部・川上 Mg吉原・近藤(知)

【参加者】 高畠・長部・川上・吉原・近藤・今井・川崎・杉山・柴田・伊達・二階堂・二見・町田・石川・小村



日程及び経過

2日 21時「八王子駅」南口集合。3台の車で分乗し出発(杉山車仕事の都合で30分遅れ)。途中「諏訪SA」で休憩の後野沢温泉に向かう。「飯山IC」で高速を下りる。雪はほんのわずか。午前1時に民宿「さわ」に到着。杉山車到着までに一杯。2時に就寝。



3日(土)

朝は少し遅めに出発。木曜日に降雪があったので雪質は申し分なし。二班に分かれて取り合えず「毛無山」の山頂で記念撮影。後は林間にみんな思い思いに飛び込んでいく。天気最高。周りの山々も素晴らしい。雪はやはり少ないが殆どのゲレンデが滑降可能。午後4時まで滑り民宿に帰る。各自温泉めぐりを楽しむ。

4日(日)

夜に10cm位の降雪があり今日も雪質良。早めに宿を出てリフトが動き出すのを待って出発。天気は曇り、風がやや強い。

今日も二班に分かれて滑りまくる。昼食は合同でとり一泊組み(川上・杉山・伊達・吉原)と午後1時にお別れ。

午後より天気回復してくる。ゲレンデはガラガラ状態。みんな滑りつかれたのか早めに上がり、温泉めぐりと馬刺しツアーを楽しむ。天気予報では明日が快晴の模様なので「鍋倉山」山スキーツアーとする。

5日(月)

今日帰京しなければいけ



ないので、宿で朝食を取らないで6時過ぎに3台の車にて出発。総勢10名。登山口7時前に到着。雪が少なく昨年のルートではとても無理。林道を詰めて行くしかない。しかし「飯山の雪祭り」で雪が少なく、ダンブカーで林道から除雪の雪を運搬しているため、板を背負って30分



のアルパイト。貯水池手前からようやくシール登行。天気快晴。無風。とにかく暑い。橋を渡ってすぐに左のヤブから黒倉山と鍋倉山の鞍部をめがけて登行、途中沢を渡ると素晴らしいブナ林だ。帰りは楽しみだと思いながら鞍部へ。山頂は目の前。11時到着。予想どうり。

昼食をとり滑降だ。鞍部までヤブの中を慎重に下り、そこからブナ林に向かって滑降。ここが唯一楽しめた所。ブナ林に入ると気温が高いせいかブレーキがかかり、快適どころかまったく厄介な雪質だ。それでも30分で林道到着。大休止をとり、思い思いに林道を滑り登山口に到着した。



総評

今回は雪は少ないながらも天気恵まれ、充実した山行になったと思う。全員怪我もなく楽しい山行でした。



(高畠記)

鍋倉山山スキー行程(概要)

- 07:00 温井集落登山口
(林道歩き)
- 07:30 シール装着
- 08:00 小屋上の林道
- 09:15 林道から山へ
- 10:40 稜線コル
- 11:00 山頂
(休憩)
- 11:30 山頂出発
- 12:10 林道出合い
(休憩)
- 12:55 温井集落登山口・下山

コース概念図は、へ

八甲田山スキー

1 八甲田雪崩遭難と会行事の中止

2月14日、長部さんから電話があった。八甲田前岳付近で酸ヶ湯温泉ガイドによる山スキーツアーが雪崩によって遭難したと言う。そのため三多摩山スキークラブ及び他クラブと合同2月16日～21日に計画されていた、酸ヶ湯温泉を基点としたガイド付き山スキー行事は中止せざるを得ないかもしれないという。



遭難事故のあらまは、新聞等によれば、2月14日11時20分頃、前岳北斜面で銅像ルートをツアー中の24名(ガイド5名、ツアー客等19名)の一部が雪崩に巻き込まれ、2名が立木に激突して死亡、8人が骨折などの怪我を負ったというもの。事故の発生地点はガイドの証言等によればEL900m付近で立木のある場所とのことであり、前岳(EL1252m)北斜面下部の沢状のところのようである。

2 有志による山スキーの継続



幹事である長部さんと矢口さん(ランドネ)はとりあえず日程どおり酸ヶ湯に入り様子を確かめるといふ。私は14日予定していた青森行き寝台特急「日本海」が強風で運休になり足止め。15日長部さんから連絡が入り行事は中止、ただ長部さん、矢口さんは酸ヶ湯に留まるという。酸ヶ湯のガイドツアーは無理でも、ロープウエーを使ってのスキーなども出来ると思い、酸ヶ湯行きを長部さんに伝える。16日運行を再開した「日本海1号」に乗って17日昼頃酸ヶ湯に入る。14時頃ロープウエー駅で午前中仙人峠ヒュッテへツアーした長部さんのパーティー、矢口、斉藤(青森)、牧(秋田)、堂山(前橋)の各氏と合流し、フォレストコースをすべる。18日は自分たちで行ける範囲ということで、午前中はロープウエー山頂駅から銅像ルートの出だしを通過して、フォレストコースのやや北側の林間を抜け最後はフォレストへ合流、午後は田茂范岳東斜面を降り、途中から中央ルートをとどって酸ヶ湯温泉に降りた。新雪は積もっていないが雪は軽く良くすべった。



3 城ヶ倉温泉スキーツアー

19日、20日はツアーを自粛した酸ヶ湯ガイドの幹事で城ヶ倉温泉ガイドツアーに参加した。19日は小村さんが加わり、午前中は昨日我々が行った、フォレストコースの北側を通過して火箱沢ルート、国道103号線と田代・十和田線の分岐まですべる。午後のかもしかルート、田茂范岳南斜面を下り、寒水沢左岸の林間を下る。EL1000mより高いところはガスがかかり視界がきかないが雪質よく面白い。20日は天気が良くなり、八甲田温泉ルート、堂山、牧両氏が帰り、栗原さん(ランドネ)が参加。視界が良くなり快適なスキーが出来る。EL1232m地点からの大斜面に思い思いのシュプールを刻む。別のパーティーのスノーボーダーが雪底を崩して転倒し、崩



落したブロックに巻き込まれそうになるが、雪崩を誘発することもなく大事に至らなかった。午後は田茂范岳南西の快適な大斜面を下り、昨日我々が通ったルートはやや上から毛無岱を抜けて城ヶ倉温泉へのルートをすべる。井戸岳、大岳がきれいに見える。この日はまだ踏まれていない大斜面に案内してもらい、ガイドツアーの良さを満喫した。

4 落合さんお見舞い

21日はもうひとすべりする小村さん以外は早めに青森に出て、今回の雪崩遭難で腕を骨折し市民病院に入院加療中の落合さん(こなゆき)をお見舞いする。彼は今回の我々の行事に参加予定で昨年と一緒にすべっている。彼の話によると、グループの先頭付近にいたが、流下してきた雪崩に飛ばされ一瞬にして雪に埋まったという。そのとき樹木に激突して骨折したらしい。かぶっていたヘルメットがひどく破損したというから腕の骨折ぐらいですんだのはむしろ幸いだったという。埋もれたとき顔の前に空隙が出来ていて呼吸出来たので、救出までに1時間30分かかったにもかかわらず助かったとのこと。ビーコンを持っていなかったせいもあってか最後に発見され、体温が33~34まで低下しあぶなかったが道路までガイドが背負って搬出してくれるなど命拾いをしたという。

今度の事故は落合さんというよく知っている人が被災したこと、八甲田という良く行く場所で起こったこと、其田さんをはじめとする、なじみの酸ヶ湯温泉ガイドが参加していたことなど、非常に身近な事件に感じられ、あらためて山スキーが危険と背中合わせの遊びであることを思い知らされた。事故発生は我々の日程より2日ほど早かったが、我々が被災してもおかしくない状況だったと思う。雪崩の発生機構、原因等はこれから究明されるだろうし、ガイドツアーの安全対策も再検討されると思われるので我々もそれらを受けて安全な山スキーを追求していかなければと思う。当面は君子危うきに近寄らずで、斜面、雪の状態、気象条件を見極めて怪しげなところに入り込まないようにする能力をお互い磨くこと。自分及びメンバーの救出を迅速にするためにビーコン、ゾンデ、スコップを携行すること。ヘルメットの着用、用具、装備、着衣の点検などが必要だろう。

今回の行事は一応中止になったにもかかわらず、長部、矢口両氏が酸ヶ湯に残って我々が参加することを可能にしてくれた。おかげで事故の直後にもかかわらず、山スキーが出来ることとなったことを感謝している。

川崎 敏



近況報告

陶山 正

1/13～1/14 谷川岳

宍山関東ブロックでの雪崩講習会に事務局として参加。今年は23名。天気はますます上々、雪少なく1m位。

1/20～1/21 梅池

宍山東京の山スキー学校で、第一回目の実技。梅池、八方周辺で雪崩講習会実技。16名参加で、充実。雪を探してうろうろと。

2/3～2/4 入笠山

山の会かたつむりで入笠山へ。冬山入門山行。雪は80cm。1日目風なく快晴。パノラマの山座同定ができる。私だけ山スキーで楽しむ。意外と雪質良くて楽しかった。

町田定男

1/25～1/28 八甲田

一月の八甲田は初めてでした。今年は暖冬のため例年より雪が少なく重い雪のため、ぶなの枝が多く折れていた。箒場岱まで滑れたのでよかった。

2/3～2/4 野沢

会行事参加

中川幸子

2/2～2/4 旭川市

転居先を決めてきた。2日目は美瑛にドライブ。雪の世界を見てきました。

今井哲夫

1/19～1/21 志賀高原

今期2度目の志賀高原スキー場は、3日間とも快晴で、バスを使って奥志賀ゲレンデから全山滑りきりました。横手山山頂からの360°パノラマ眺望も素晴らしく、満喫しました。

2/3～2/4 野沢温泉

山スキー、ゲレンデスキー、温泉と多種に亘り楽しんできました。特に鍋倉山へ登頂し昨年皆さんの足手まといとなった悔しさに、リベンジ果たしました。

二見猛克

1/20 神楽峰

前日よりの夜行スキーバスで苗場からひとりで神楽峰を登り中尾根を滑走してきました。

1/27～1/28 オグナ武尊&武尊牧場

1/27はオグナ武尊で山スキー。1/28は、武尊牧場から武尊山をめざし登る。天気が良く絶景。滑りはゆるい斜面であまり楽しくない。

2/3～2/4 野沢温泉

1,2日は、ゲレンデスキー。高畠氏の良好リードで快適に滑走。3日目の鍋倉山は快晴で快適な山スキーが楽しめた。

小村慶子

1/20～1/21 妙高

1/27 ~ 1/28 妙高

2/3 ~ 2/5 野沢温泉

会山行、鍋倉山にも登頂。

2/10 ~ 2/12 妙高

10日の夜から雪が降り、11日は深雪を滑る。12日は好天。雪が重く滑りにくかった。

近藤知子

1/14 御正体山

富士山をふりかえりつつスノーハイク。

1/20 滝子山

こちらは雪なし。

1/27 ~ 1/28 湯河原・幕岩

2/3 ~ 2/5 野沢温泉&鍋倉山

川上さんによる講習、ありがとうございました。

鍋倉山は、登りはまあまあ、下りは...

二階堂耕司

1/25 ~ 1/28 八甲田

吹雪やドカ雪で苦労させられたが、2日目の銅像コースでたっぷりパウダーを堪能、大満足。

2/3 ~ 2/5 野沢

例年になく雪が少ないのに、直前と初日夜に降雪があり、2日新雪滑降ができラッキー。鍋倉山も頂上まで行けてよかった。

長部保雄

2/3 ~ 2/5 野沢

会行事参加

三多摩山スキークラブ会費納入のお願い

総会で納入できなかった方へ

会費(6000円(会友:3千円))です。

下記口座に振り込んでください。

三多摩山スキークラブの通常郵便貯金口座

口座名「サンタマヤマススキークラブ」

「通常郵便貯金」の口座記号・番号「10190 77805631」

ご協力の程、よろしくお願い申し上げます。

例会、運営委員会報告

2月例会報告

日時 2007年2月14日(午後7時00分～)

場所 国分寺労政会館

出席者 20名

議題 国分寺消防署から2名の方をお呼び

し、救急法の講習が行われました。

詳細は、後日まとめて報告したいと思います。

まずは写真で報告します。

報告事項

行事計画

討議事項

その他

3月の例会は、3月14日です。

読図について。

時間は、7:30からになります。



1月運営委員会報告

日時 2007年2月28日(午後7時30分～)

場所 国分寺労政会館

委員 川上、荒木、吉原、高畠、齊藤、笹木、長部、

委員会概要、報告、議事内容：

2月会報について

2月例会について

企画部

2月 野沢温泉、八甲田

3月 乗鞍岳 / かぐら / 富士山 / 乙妻山 / 守門岳 会計

入退会について

今月は、変動ありませんでした。

次回運営委員会 3月28日 水曜日(午後7時30分から)

スキー協関係

以下のホームページをご覧ください

東京都勤労者スキー協議会(東京スキー協)

<http://www.cpi-media.co.jp/skikyo/>

スキー協通信掲載箇所

<http://www.cpi-media.co.jp/skikyo/tsusin/tsusin.htm>

全国勤労者スキー協議会(全国スキー協)

<http://www.mmjp.or.jp/wsaj/>

全国勤労者スキー協議会(全国スキー協)山スキー部掲示

<http://okuda0948.sakura.ne.jp/skikyo/light.cgi>



雑記帳

今年の暖冬は、スキー場に大きな影響を与えています。すでに営業を取り止めたところもあります。

山も、標高の高いところは街が雨でも雪になりそれなりにあるようですが、どうやって入るか、下ってくるか。沢に落ちたといった情報もあります。

乙妻山、守門山は、雪不足で中止ということで中止。例年、例年「とちおファミリースキー場」で開催している守門岳ツアーは「...今年はどうしたことが異常少雪により、当スキー場でも現在休業状態です。当然な

がら山の雪も平年の半分も無く、ブッシュや立ち木が出て危険な状態です。」と、歩行のみの春山登山として時期を早めて実施する。という案内が出ております。

5月の連休はどうなるのか、北アルプスも異常に少ないようです。気をつけて楽しみましょう

今年も雪崩事故が、それも酸ヶ湯のツアーで、2名の方が亡くなられた。難しいことですが、事故の無い、遭遇しない、いかに安全に、を追求していくことが必要です。

これからが春の山スキー、一番楽しい時期、くれぐれも事故のないように楽しみましょう。

三多摩山スキークラブ会報(2007.3 167)

発行 川上邦夫

編集 長部保雄

ホームページ編集 大槻 真人

<http://www.asahi-net.or.jp/~xi7m-ootk/backnumber.htm>

発行連絡先

180-0013

武蔵野市西久保 3-25-7-303

Tel/Fax 042-253-7289

2007.3.10 発行